

平成25年第1回定例議会議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市行政組織条例の制定について	可決
議案第2号	いすみ市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	可決
議案第3号	いすみ市奨学基金条例の制定について	可決
議案第4号	いすみ市入学準備金貸付条例の制定について	可決
議案第5号	いすみ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	可決
議案第6号	いすみ市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	可決
議案第7号	いすみ市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第8号	いすみ市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可決
議案第9号	いすみ市市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例の制定について	可決
議案第10号	いすみ市準用河川の河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可決
議案第11号	いすみ市市営住宅等の整備基準を定める条例の制定について	可決
議案第12号	いすみ市水道事業の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の制定について	可決
議案第13号	いすみ市水防協議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第14号	いすみ市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第15号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第16号	いすみ市奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第17号	いすみ市水彩ギャラリーの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第18号	いすみ市福祉に関する事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第19号	いすみ市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第20号	いすみ市産業振興及び雇用の促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第21号	いすみ市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第22号	いすみ市市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決

平成25年第1回定例議会が2月26日から3月15日までの18日間の会期で開催されました。この定例議会では、市長から提出された平成25年度いすみ市一般会計予算ほか37議案及び人権擁護委員候補者2名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。また、継続審査となりました。採決の結果は、採決の結果不採択となりました。

平成25年度各会計予算を可決  
議会だより第30号

議案番号	件名	採決結果
議案第23号	いすみ市消防委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第24号	いすみ市道路線の認定について	可決
議案第25号	いすみ市道路線の全部廃止について	可決
議案第26号	いすみ市道路線の変更について	可決
議案第27号	平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第28号	平成24年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算	可決
議案第29号	平成24年度いすみ市介護保険特別会計補正予算	可決
議案第30号	平成24年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決
議案第31号	平成24年度いすみ市水道事業会計補正予算	可決
議案第32号	平成25年度いすみ市一般会計予算	可決
議案第33号	平成25年度いすみ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第34号	平成25年度いすみ市介護保険特別会計予算	可決
議案第35号	平成25年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第36号	平成25年度いすみ市水道事業会計予算	可決
議案第37号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第38号	平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第8号)	可決
報告第1号	専決処分報告について	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(太田防夫氏)	同意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(吉田一夫氏)	同意
陳情第1号	生活保護基準引き下げはしないことなどを国に意見書提出を求める陳情書(継続審査事件)	不採択
発議第1号	いすみ市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決

平成25年度一般会計及び  
各特別会計予算

一般会計予算  
151億9000万円  
国民健康保険特別会計予算  
59億6737万3千円  
介護保険特別会計予算  
37億2252万円  
後期高齢者医療特別会計予算  
4億3401万7千円  
水道事業会計予算支出総額  
21億1012万8千円  
にて可決されました。

委員会  
審査  
報告

3月6日と7日に、各常任委員会が開催され、委員会付託された議案を審査しました。

ここでは、平成25年度いすみ市一般会計予算における主な質疑及び答弁について掲載いたします。

総務常任委員会

議案8件について審査を行いました。

問 徴収事務経費のコンビニ収納手数料に関連して、コンビニ収納で納入された税額は平成24年度実績でどのくらいあるか。

答 平成24年12月末現在で市税に後期高齢者医療保険料、介護保険料を含め約2億5千万円の納入がありました。

民生環境常任委員会

議案10件について審査を行いました。

問 家族介護支援事業の家族介護者ヘルパー研修受講支援事業補助金について、これまで実績はあるか。

答 平成23年度は申請がありませんでしたが、平成22年度に1件申請があり補助金を交付しました。今後は事業の周知に努めます。

産業建設常任委員会

議案13件について審査を行いました。

問 情報発信PR事業の報道機関等広告宣伝委託料の委託内容について。

答 市の特産物である伊勢エビ・タコ・米・梨等を季節ごとにテレビ・ラジオ・新聞・雑誌等のメディアを活用して、いすみ市の魅力をPRしていくものです。

文教常任委員会

議案6件について審査を行いました。

問 奨学資金貸付金元利収入の貸付金返還金について、未返還者は何人くらいいるのか。

答 平成25年3月5日現在で旧高橋奨学資金貸付金については19名、旧高橋入学準備金貸付金については10名、旧夷隅町奨学資金貸付金については1名が未返還となっています。

Q&A 一般質問 市政をきく

第1回定例議会の一般質問は、2月28日に6名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。  
(第1回定例議会の会議録は6月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重議員	平成25年度予算／意識の共有化で個性が伸ばせる、やりがいのある職場づくり／選挙管理委員会の事務のあり方
高森和久議員	自然と共生する里づくり／職員削減、行財政改革推進における人事管理全般／職員研修のあり方
山口朋子議員	骨髄移植の「ドナー助成制度」／地域防災対策
高梨庸市議員	環境問題／防災減災の具体的計画／いすみ市の活性化
荒井正議員	福祉の充実／市長の政治姿勢
田井秀明議員	老朽空き家対策／保育所と小・中・高等学校の疾病統計を連携させて疾病予防に役立てる／防災かるたの活用／市への誘導看板や観光案内板設置

**平成25年度予算**  
**岩井豊重議員**

**住宅用太陽光発電設置の要望に対応するとともに専門職員の採用について検討する**

岩井議員 自然（再生可能）

エネルギーの活用、電気・化学技術・保健師などの人材確保について、どのように新年度予算に反映されたか伺いたい。

市民生活部長・総務部長 再生可能エネルギーの活用ですが、当市には太陽光発電の事業者を提供できるような有効な公共施設、土地が無いので、「いすみ市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱」を制定し、個人住宅の太陽光発電の推進を図っており、平成25年度についても、再生可能エネルギーの活用推進のため太陽光発電システムの設置者の要望に対応していきたいと考えています。

また、人材確保については、専門的な知識や技術を有する職員を採用する必要があるので本年度は一般行政職のほか、化学上級職、保健師、保育士の専門職員を募集し、採用試験を実施しました。しかし、化学上級職は2名の応募がありました。採用には至りませんでした。

平成25年度実施の職員採用にあたっては、今後の事務事業の実情や必要性等を十分勘案し、関係課と調整を図りながら、化学、電気、保健師等の専門職員の採用について検討していきたいと考えています。

**自然と共生する**  
**里づくり**  
**高森和久議員**

**人もコウノトリも住める地域づくり事業計画策定に取り組み**

高森議員 今後、行政として

環境と経済の自立に向けて具体的に取り組むべき考え

方があるか伺いたい。

市長 平成22年に「コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム」が設立され、市も本フォーラムに加盟し、市の自然豊かな環境を活用し、一次産業の底上げを図るため、自治体間競争に負けない農業政策に取り組みたいと考えています。そのため取り組みとして、平成23年度に夷隅川流域を対象に生き物調査を実施し、平成24年度は、いすみ環境と文化のさとを中心に、半径2kmの範囲で生き物調査の実施、基本構想の策定を行っています。

また、昨年5月には自然と共生する里づくり連絡協議会が設立され、人もコウノトリも住める地域づくりについて研究・検討、また先進地の兵庫県豊岡市への視察を行いました。現在は付加価値の付く米づくりの実現に向けてのモデル事業の実施方法と市の支援のあり方について検討を重ねています。また、生き物調査の結果を踏まえ、人もコウ

**骨髄移植の「ドナー助成制度」**  
**山口朋子議員**

**骨髄移植等の推進に向け研究する**

山口議員 「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」の成立に伴い、市として命のボランティアを支援するドナー助成制度を立ち上げる考えはないか伺いたい。

市民生活部長 骨髄移植は、骨髄液を提供するドナーと患者の白血球の型が適合することが条件となり、骨髄バンクに登録されている方の中から、患者に適合する型の人を見つけ出し、確認検査と最終同意を得て骨髄の採取が行われますが、骨髄提供をするドナーは、すべてボランティアであり、骨髄を採取するための入院と検査などで通院が必要と

ノトリも住める地域づくり事業計画策定に取り組んでいきます。

なりませんが、現在は、骨髄提供に関して休業補償の制度がありません。

市としては今後、骨髄移植を必要とする多くの患者が、より良い移植を受けられるよう、国や県との役割分担を踏まえて、支援機関等との連携に努め、市民の理解を深めるための広報活動などに協力したいと考えています。なお、国内の一部の自治体では、骨髄移植ドナー支援事業として骨髄等の提供に係る通院や入院日数に応じて助成金を交付する制度を設けていますが、本市では、これらの制度についても情報を収集し、骨髄移植等の推進に向けて研究を進めたいと考えています。

**環境問題**  
**高梨庸市議員**

**指針の内容を確認し、公表を含め検討する**

高梨議員 微小粒子状物質

(PM2.5)の測定値の入手方法と市民への公表についてどう考えるか。また、今後の対応について伺いたい。

市民生活部長 県内での微小

粒子状物質(PM2.5)の測定体制は、県設置12台、大気汚染防止法の政令市である千葉市、市原市など6市で16台設置し常時監視を実施しています。当市に一番近い測定局は県設置の勝浦市にある勝浦小羽戸局となります。

県では政令市の測定結果とともに1時間ごとの速報値を県大気保全課のホームページに掲載しています。PM2.5の測定値については「千葉県における大気環境への影響は見られていません。」と掲載されています。市としては、県と平成24年度より光化学スモッグに関する情報網が整備されていますので、これを活用して測定値の入手と市民への公表等ができるよう要望したいと考えています。

なお、2月27日に環境省が「注意喚起のための暫定

的な指針」を取りまとめましたので、今後市民に対する注意喚起については、指針の内容を確認し、公表を含め検討します。



答 代筆について不便をきたしている

荒井議員 視力障がい者や高齢者などへの「代読、代筆」の実情をどのようにとらえているか伺いたい。

市民生活部長 市では、高齢者や障害者に優しいまちづくりを目指しており、高齢や障害などにより、読み書きが困難であっても、地域で安心して生活が送れるようにすることが重要であると考えています。

視力障害者や高齢者などへの代読、代筆については、障害者自立支援法において地域生活支援事業の一環として、日常生活用具給付事業の中で「視覚障害者用活

字読み上げ装置」、「視覚障害者用ポータブルレコーダー」など代読して内容が確認できる情報支援用具の給付等を行っています。

さらに、希望者には、いすみ市社会福祉協議会で市内のボランティアに依頼し、「広報いすみ」「県民だより」などをカセットに録音し、視力障害者に配布しています。

また、視力障害者や高齢者の方が、窓口で代筆を依頼されますが、後見人が選任されている方は、代筆が可能ですが、しかし、現状では後見人が選任されていないため、障害者家族等の協力で本人同意のもとに代筆を行っているのが実情であり、障害者や高齢者の方々には、大変不便をきたしていると考えています。



答 条例制定について検討する

田井議員 行政代執行を含めた制度を設けるべきだと考えるが、どのように考えるか伺いたい。

市長 行政代執行については、最終的な手段であり、特に慎重に運用する必要があるものと認識しています。このことから、行政代執行の対象としては、十分な検討をした中で一定の基準等を作成する必要もあると考えており、現時点では、例として外壁や屋根等の損傷により、道路や隣接住宅に倒壊する危険があるものや、建物が大きく破損していることにより、不法侵入者等が確認され、火災等の危険が大きく増すなどし、所有者等に指導・勧告・命令をしても従わない場合に、代執行として、家屋の解体や侵入防止柵の設置などが考えられます。

また、行政代執行は、財産権の制限などにも影響することから、法令との関係性を調査するとともに法律の専門家の意見等も聞きながら、併せて、他市で制定し

ている空き家の適正管理等の条例を研究し、市としても条例制定を視野に入れ検討を進めたいと考えています。

**市政を知るために 議会を傍聴しませんか**

第2回定例議会日程(予定)

6月4日(火)10時 開会 議案の上程

6日(木)10時 一般質問

11日(火)10時 議案質疑

13日(木)9時 委員会

14日(金)9時 委員会

21日(金)10時 委員長報告 議案審議

閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会は誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じるためにも、議会を傍聴してください。

傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いたします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

編集 議会だより編集委員会  
 ☎0470-62-1406  
 ホームページアドレス  
<http://www.city.isumi.lg.jp/>  
 メールアドレス  
[gikai@city.isumi.lg.jp](mailto:gikai@city.isumi.lg.jp)